

— 都市と農村の接合点として活躍する「農業土木技術エキスパート」を目指して —

(N) 株式会社 農土コンサル



所在地 : 〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西6丁目2番地5NDビル
 TEL : 011-747-7321
 FAX : 011-758-5491
 URL : http://www.hndc.co.jp/
 従業員 : 45名
 創立 : 昭和51年2月
 代表者 : 代表取締役社長 堀井 健次
 登録業務 : 建設コンサルタント/測量業/二級建築士事務所/派遣事業



本社工舎



集合写真 (2019年4月)

沿革・会社概要

当社は、昭和51年2月に国の省局出身の6名の技術者により「北海道農土コンサルタント株式会社」として札幌市で創業いたしました。同年4月に建設コンサルタント業、昭和54年に測量業、平成19年に派遣事業、平成26年に二級建築士事務所の登録を行い、業務内容を拡大してきました。また、昭和61年には本社を現在地に移転、平成20年には「株式会社農土コンサル」に社名変更し現在に至ります。その間従業員は45名に増え、多様な専門性を持つ技術者が集い、和気あいあいと業務に従事しております。

令和3年1月末には45周年を迎え、これからも地域の農業農村整備事業コンサルタントとして人と農村空間の新たな創造を目指していきたいと思っております。

経営方針

『農業農村整備事業を行う顧客の要望に応じて、その信頼を堅持するとともに、「水・土・人」のエンジニアと

してのスキルを磨き、高品質の成果品の作成と提供を目標に業務を実行する』を企業方針に掲げ、日々切磋琢磨しながら業務に従事しています。

事業内容

当社は、測量業・建設コンサルタント業・派遣事業等を展開しており、国及び地方自治体で行われている北海道での農業プロジェクトの委託業務を主に受注している地域コンサルタントです。具体的には、農業農村に係る土木事業並びに農業農村の振興計画、環境保全、資源管理、事業評価等に関するコンサルタントや農業農村に係る土木工事の施工管理及び調査・計画の品質管理に関する事業、地質及び土質に関する調査業務等、地域の発展、環境と調和への配慮と、経済性や経済効果も十分踏まえた農業農村整備の基本構想づくりから計画策定、施設の設計・積算業務まで総合的な「技術集団」として事業を行っています。



水田ほ場整備設計



かんがい水理設計・施設設計



細地かんがい用パイプライン設計



用水路機能診断調査



頭首工の改修設計



ポンプ排水機場設計

社風

農業・農村の発展と調和に寄与・貢献するための活動に力を入れている社風のため、自らの強い意志をもって、粘り強くやり遂げられる者、周囲を巻き込んで課題解決を図れる者、調整能力の高い者が多く集い、職員の年齢層も幅広いため、常にチームワークを心がけ社業に邁進しております。

社内技術講習会・海外研修会

職員のスキルアップやキャリアアップ形成のための勉強会として、社内研修会を年間多数実施しています。取り組んだ技術や、自分たちが行った業務の課題や対策・改善点などを発表し、事例を通して情報共有しながら日々の取り組み状況を把握し、振り返ることで他者業務の問題解決にも役に立つなど、良い機会となっています。また、過年度では海外農業視察研修を実施することで、若手技術者の視野拡大と技術力アップにつながっています。海外の農業視察を通して日本の施設や

規模の違い、その国独自の土木技術等を学び、帰国後に研修報告書を作成することなどを通して、職員一同の技術向上が図られています。

今後に向けて

当社は、これから先の時代を見据え、すでに導入済みのテレワークやWEB (ZOOM) 会議の経験を活かしながら、働き方改革への積極的な取り組み、ワークライフバランスの整備を推し進め、働きやすい環境を維持しつつ、UAV及び3D-CAD等の新技術活用を含め、品質の良い成果品の提供を通じて地域に貢献できるよう努力を続けたいと思っております。また、5年後の創立50周年に向けて、地元コンサルタントとして、引き続き地域の農業農村整備事業のスペシャリストとして社会に必要とされる企業であり続けられるよう、全社一丸となって取り組んで参ります。

(文: 取締役副社長 秀島 好昭)